

みんなで応援！県北の家庭教育！

発行所

福島県教育庁県北教育事務所  
福島市杉妻町2番16号  
電話 024-521-2814

## 家庭教育応援企業としてのご支援と ご協力いつもありがとうございます

家庭教育応援企業の従業員の皆様には、お子様が夏休みに入り、ご家族お揃いでお過ごしの方もいらっしゃるかと存じます。今回の通信では、家庭教育応援企業様の取組の紹介と県北教育事務所の今年度の取組をお知らせします。

### 家庭教育応援企業の取組を紹介します

企業の皆様には、「職場の家庭教育推進」「生活習慣向上の取組」「学校行事への参加促進」「職場見学体験の実施」「地域行事への協力・支援」などの面から家庭教育を応援いただいております。今回は、伊達産株式会社様の取組の様子を県北教育事務所で取材させていただきましたので紹介します。

### 伊達物産株式会社（伊達市）

【小学生の親子向けの食育講座への協力】

〈取組内容〉

- 日時 令和5年7月9日（日曜日） 11時～14時
- 場所 保原総合公園 とまっぺ（伊達市）
- 主催 伊達物産株式会社
- 協力 NPO 法人食育研究会 MoguMogu
- 参加者 5家族 16名
- 内容 「ローストチキンを楽しもう！」



鶏1羽丸ごとの美味しい焼き方と切り分け方を学ぶとともに、「命をいただく」ことを学ぶ食育学習を実施しました。毎年、親子での参加がメインとなり、小さいお子様から小学生、中学生までの方が主に参加されている食育セミナーです。

〈参加者の声〉

- 小学生：「1から作って、自分で命の大切さがわかった。」
- 母親：「あらためて、『いただきます』『ごちそうさま』の意味がわかった。」
- 小学生：「鶏肉は思ったより重かった。」
- 父親：「意外と簡単に調理できた。家でもやってみたい。」

〈担当した社員さんのお話〉

「普段は、子どもとなかなかできない貴重な体験をしてもらうことができてよかった。」

〈取材を終えて〉

伊達物産様は、ここ数年、毎年この事業を実施されているということでした。企業として「食の大切さ」「命をいただいていること」を伝えているという姿勢が大変素晴らしいと思いました。食育を通して、地域の家庭教育力の向上にご協力いただき、ありがとうございました。



## 県北教育事務所の取組を紹介します

今回は、6月に行われた「家庭教育推進県北ブロック会議」についてお伝えします。また、「ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい事業」、「家庭教育支援者地区別研修会」についてお知らせします。

### 第1回家庭教育推進県北ブロック会議より <6月8日(木):自由民主福島会館>

本会議には、家庭教育応援企業を代表して、中央設備株式会社阿曾隆一様にお忙しい中ご出席いただきました。

協議では、平成28年度にブロック会議で作成したリーフレットを基に昨年度の第2回ブロック会議でいただいたご意見を加えて作成した原案「デジタル社会を生きる子どもたちのために」(仮)の内容や活用方法についてグループ毎に意見をいただきました。



昨年度、「依存状態にさせないためには、どうしたらよいか」という課題が出てきたことから、令和5年度は「ネット依存になる前のかかわり」をテーマに進めていくことになりました。今年度は、令和3年度からのテーマ「メディアコントロールの在り方」について協議する最終年度です。これまでの歩みをまとめ、リーフレットを作成し、皆様にお示ししたいと考えております。

### グループ協議の内容



#### <リーフレットの内容について>

子どものルールを作るだけでなく、親もルールを作ってみるのもよいのではないか。

子どものネット利用に不安を抱えている親が使えるものにしてはどうか。

#### <リーフレットの活用の仕方について>

PTA 総会などの資料に載せてみてはどうか。

学校評議員会で紹介してみてもどうか。

参観日に配布し、授業で取り上げてはどうか。

企業を通して、子育て中の社員さんに配布し、家庭での話合いに活用してほしい。

#### <座長のまとめから>

子どもの悩みを知り、楽しい時間を共有できるようにしたい。

依存は病気なので、治療が必要になるという意識も必要ではないか。

夏休みは、子どもが自由に過ごす時間があるので、ネット依存が進む可能性があります。親子でネットとの付き合い方を考え、充実した夏休みをお過ごしください。

# 「ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業」のお知らせ

～ 届けたい 未来へつなぐ 十七字 ～

子どもの豊かな心を育むために実施している事業です。

親と子、祖父母と孫、児童生徒と先生など、2人1組で応募してください。

【絆部門】 日頃考えていること 日常生活等での共通体験を通した十七字

【ふるさと部門】 ふくしまへの想い 復興について 震災の記憶の継承  
ふるさととしての福島よさ、願いについての十七字

～令和4年度 県北地区 県入賞作品より～

つくりたい きれいなちまき 母さんと  
子に伝え 三角ちまき 祖母の技

小学校3年生  
母

釣り竿の 先に広がる 青い海  
幾千の 涙の先に 子の笑顔

中学校1年生  
母



夏休みの思い出やふくしまに寄せる想いを十七字に表現してみませんか。  
応募用紙は福島県教育庁社会教育課のホームページからダウンロードできます。



社会教育課  
ホームページ

# 「家庭教育支援者地区別研修会」のお知らせ

ネット依存になる前に大人ができること

～家庭・地域・学校でできる予防と対策～

講師 Angel-eyes 情報教育アドバイザー  
遠藤 美季 氏



○日時 令和5年8月1日(火) 13:20～15:40

○会場 自由民主福島会館

参加申込はこちら

○参加費 無料

子どものネット依存について考えるどなたでも参加できる研修会です。  
右の2次元コードからお申し込みください。



# 家庭教育応援企業の取組をお知らせください

県北教育事務所では、各社の素晴らしい家庭教育活動の様子をHPや企業通信等で広く紹介し、効果的な取組等を共有することで家庭教育の充実を目指していきます。ぜひ、活動報告書にてお知らせください。日程を教えていただければ取材に伺います。



## 企業内学習会 実施企業を募集しています。



県北教育事務所では、企業内学習会実施企業を募集しています。

各学校で、授業参観時等にPTA対象の研修を実施していますが、仕事の都合で職場に戻らなければいけなかったり、仕事をしている方々の参加率が低かったりと、学校での研修への参加がしにくい場合もあります。そこで、より多くの方々に家庭教育の啓発を図っていくことを目指し、企業内学習会を設定しております。

企業での研修を希望される場合は、県北教育事務所総務社会教育課まで御連絡ください。

- 研修実施を希望する旨を別添申込書によりメールまたはFAXで下記担当までお知らせください。その後、打合せをしながら内容や日時等の詳細を決めていきます。
- メディア（SNS）コントロールの在り方を中心に、各企業の実態に合ったテーマを決めて、講師を紹介いたします。

〔研修テーマの例〕

- メディア（SNS）コントロールの在り方に関わって
  - ・規則正しい生活習慣 ・親子のふれあい ・自己肯定感の形成 ・傾聴の仕方 ・個性の伸ばし方
  - ・読書習慣の形成 ・学習意欲の向上 ・運動の重要性 ・いじめ、不登校、非行への対応 等

申込先

福島県教育庁県北教育事務所 総務社会教育課 担当：佐藤  
TEL：(024) 521-2814 FAX：(024) 521-2870  
E-mail：satou\_hidetaka\_01@pref.fukushima.lg.jp



**家庭教育応援企業としてのご支援とご協力ありがとうございます**

<福島市> 朝日システム株式会社、株式会社旭電化、アース株式会社、株式会社阿部紙工、  
有限会社アネスティ、株式会社アポロガス、イーコンセプト株式会社福島支店  
株式会社イーブレイン、内池醸造株式会社、株式会社エイティック、株式会社A水技研、  
FA シンカテクノロジー株式会社、大槻電設工業株式会社、  
一般財団法人大原記念財団大原総合病院、株式会社オノヤスポーツ、  
株式会社環境分析研究所、株式会社キスキ、北芝電機株式会社、協三工業株式会社、  
きらり健康生活協同組合、協和ボーリング株式会社、株式会社銀嶺食品、  
株式会社倉島商店、株式会社クリフ、株式会社クリーンテック、株式会社ケーエフエス、  
税理士法人ケーエフエス、株式会社KFSライフ設計、社会福祉法人けやきの村、  
株式会社光和設備工業所、株式会社小島建築設計事務所、寿建設株式会社、  
コボックス株式会社、株式会社古俣工務店、株式会社こんの、採用と教育研究所、  
株式会社サカイクリエート、有限会社櫻井運送、有限会社 幸、佐藤工業株式会社、  
有限会社佐戸川ダクト鋳金工業所、株式会社サンク、株式会社サン・ベンディング福島、  
サンヨー缶詰株式会社、株式会社ジェンツ、株式会社三本杉ジオテック、  
株式会社信濃屋、シオヤユニテック株式会社、社会医療法人秀公会、  
渋谷レックス株式会社、新広建設株式会社、株式会社シンワ、  
生活協同組合コープふくしま、第一温調工業株式会社、大久自動車販売株式会社、  
ダイハツまつかわ、株式会社大丸工務店、株式会社ダイユーエイト、株式会社高槻、  
高野精器有限会社、特別非営利活動法人チームふくしま、中央設備株式会社、  
株式会社つながるファーム、株式会社帝北ロジスティックス、株式会社デイリーサービス、  
有限会社テレサ、東開工業株式会社、東芝プレジジョン株式会社、  
株式会社とうほうスマイル、株式会社東邦銀行、東北電力株式会社福島支店、  
株式会社トーネット、株式会社トーネットコーポレーション、有限会社西坂製作所、  
株式会社日進堂印刷所、株式会社日新土建、富久泉工業株式会社、  
福島エナメル工業株式会社、福島ガス株式会社、福島カラー印刷株式会社、  
株式会社福島銀行、公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会、  
公益財団法人福島県労働保健センター、福島酸素株式会社、福島信用金庫、  
株式会社福島製作所、福島ネオ工業株式会社、福島発電株式会社、福島鋳金工業株式会社、  
ふくしま未来農業協同組合、株式会社福島民報社、福島民友新聞株式会社、  
株式会社フクセツ、福島ヤクルト販売株式会社、文化設備工業株式会社、  
社会福祉法人北信福祉会、株式会社丸福織物、株式会社丸立渡辺組、  
宮本技研工業株式会社、ミライズ株式会社、株式会社ももがある、株式会社モリヨシ技研、  
有限会社やない製麺、株式会社山川印刷所、株式会社ユアテック福島支社、  
株式会社ユミヤマ、社会福祉法人陽光会、社会福祉法人ライフ・タイム・福島、  
株式会社ライフロール、ワイヂーエル株式会社、渡辺エンジニアリング株式会社、

- ＜川俣町＞ 有限会社カミノ製作所、有限会社川俣クリーンホープ、株式会社川俣町農業振興公社、株式会社小林、有限会社大善自動車整備工場、有限会社藤野機工、ベルグ福島株式会社、株式会社誉田、有限会社丸信モーター、ミツフジ株式会社福島工場、株式会社渡辺機械、
- ＜伊達市＞ 大沼林産工業株式会社、有限会社光陽スタジオ、三和石油ガス株式会社、公益財団法人仁泉会、社会福祉法人慈仁会、常興工業株式会社、株式会社新栄製作所、社会福祉法人信達福祉会、伊達物産株式会社、株式会社ナプロアース、富士通アイソテック株式会社、
- ＜桑折町＞ 曙ブレーキ福島製造株式会社、一般財団法人桑折町振興公社、株式会社三栄精機製作所、渋谷建設株式会社、根本建設株式会社、福興産業株式会社、株式会社メール観光、社会福祉法人緑風福祉会
- ＜国見町＞ 株式会社荏原風力機械国見工場、株式会社国見メディアデバイス、有限会社斎藤建設、株式会社東京エンゼル本社福島工場、株式会社樋口屋商店、株式会社福梁製作所、公立藤田総合病院
- ＜二本松市＞ 有限会社アドバイス、株式会社オウジ、株式会社協栄製作所、医療法人辰星会、株式会社菅澤建設、高橋電機株式会社、株式会社富樫縫製、二本松信用金庫、人気酒造株式会社、株式会社野地組、株式会社東昇コンサルタント、株式会社東北東海、福島タカラ電気工業株式会社、福島ルビコン株式会社、マルナカ株式会社、株式会社丸や運送、マレリ福島株式会社、南電設株式会社、有限会社未来テレトピア、株式会社東北江南
- ＜大玉村＞ おおたま村づくり株式会社、株式会社三和製作所、パーフェクトン株式会社、公益財団法人ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団、株式会社富士ピー・エス東北工場 有限会社須藤住機工業
- ＜本宮市＞ 株式会社相原製作所、アルス株式会社、有限会社飯田製作所、株式会社イワキ、福島エーアンドエープロイラー株式会社、川名建設工業株式会社、有限会社菅野自動車整備工場、株式会社光大産業、コバテック株式会社、有限会社佐藤工業、有限会社ゼスト、有限会社武田産業、酪王協同乳業株式会社、株式会社東北電設、株式会社マインド、株式会社ヨシハラ、菅野建設工業株式会社、株式会社ノジリ

